

令和6年10～12月期 ほくとしんきん中小企業景気動向概況

■ 京都府北部の業況判断D.I.の推移（業種別・地区別）

調査時期	R5.12	R6.3	6	9	12	前期比	来期予想
全地区（京都府北部）	△ 19.1	△ 28.7	△ 25.5	△ 18.2	△ 22.2	△ 4.0	△ 30.0
製造業	△ 22.2	△ 38.5	△ 32.8	△ 31.0	△ 23.9	7.1	△ 32.6
卸売業	△ 24.1	△ 47.3	△ 31.5	△ 38.9	△ 32.7	6.2	△ 41.8
小売業	△ 31.0	△ 43.0	△ 26.4	△ 19.4	△ 44.4	△ 25.0	△ 43.1
サービス業	△ 6.7	△ 19.2	△ 20.2	△ 2.9	1.0	3.9	△ 14.6
建設業	△ 13.9	△ 3.9	△ 20.6	△ 4.9	△ 12.0	△ 7.1	△ 18.0
不動産業	△ 4.0	△ 4.0	△ 11.5	△ 19.2	△ 16.7	2.5	△ 37.5
丹後地区	△ 16.1	△ 33.3	△ 28.4	△ 14.9	△ 20.5	△ 5.6	△ 31.9
舞鶴地区	△ 21.4	△ 29.8	△ 22.3	△ 19.4	△ 28.4	△ 9.0	△ 33.3
福知山・綾部地区	△ 20.4	△ 23.6	△ 24.8	△ 20.4	△ 19.5	0.9	△ 26.0
日銀短観（全国）	13.0	12.0	12.0	14.0	15.0	1.0	10.0
日銀短観（京滋）	11.0	9.0	9.0	11.0	12.0	1.0	6.0
信金中金（全国）	△ 3.3	△ 9.3	△ 7.8	△ 5.6	△ 2.6	3.0	△ 7.8

- 京都府北部の今期（令和6年12月期）の業況判断D.I.は、前期比4.0ポイント低下の△22.2となりました。
- 業種別では、小売業、建設業が悪化し、なかでも小売業は同25.0ポイント低下の△44.4となりました。
- 地区別では、丹後地区、舞鶴地区が悪化し、なかでも舞鶴地区は同9.0ポイント低下の△28.4となりました。
- 信金中央金庫（全国）の業況判断D.I.は、同3.0ポイント上昇の△2.6となり、当金庫調査の業況判断D.I.を19.6ポイント上回りました。
- 京都府北部の来期（令和7年3月期）の予想業況判断D.I.は、今期実績比7.8ポイント低下の△30.0と悪化する見通しです。

■ 丹後地区の業況判断D.I.の推移（業種別）

調査時期	R5.12	R6.3	6	9	12	前期比	来期予想
丹後地区	△ 16.1	△ 33.3	△ 28.4	△ 14.9	△ 20.5	△ 5.6	△ 31.9
製造業	△ 22.4	△ 35.0	△ 30.6	△ 25.9	△ 31.0	△ 5.1	△ 36.9
卸売業	△ 20.0	△ 68.8	△ 37.5	△ 53.3	△ 20.0	33.3	△ 26.7
小売業	△ 11.1	△ 42.2	△ 23.9	△ 7.1	△ 48.8	△ 41.7	△ 42.9
サービス業	0.0	△ 15.0	△ 20.0	17.5	17.5	0.0	△ 10.0
建設業	△ 32.1	△ 21.4	△ 40.7	△ 25.9	△ 19.2	6.7	△ 38.5
不動産業	△ 16.7	△ 33.3	△ 16.7	△ 33.3	20.0	53.3	△ 40.0

- 丹後地区の今期の業況判断D.I.は、前期比5.6ポイント低下の△20.5となりました。
- 業種別では、製造業、小売業が悪化し、なかでも小売業は同41.7ポイント低下の△48.8となりました。

■ 舞鶴地区の業況判断D.I.の推移（業種別）

調査時期	R5.12	R6.3	6	9	12	前期比	来期予想
舞鶴地区	△ 21.4	△ 29.8	△ 22.3	△ 19.4	△ 28.4	△ 9.0	△ 33.3
製造業	△ 29.6	△ 40.8	△ 34.6	△ 35.7	△ 28.6	7.1	△ 25.0
卸売業	△ 26.7	△ 46.7	△ 28.6	△ 50.0	△ 40.0	10.0	△ 46.7
小売業	△ 46.7	△ 46.7	△ 26.7	△ 13.8	△ 46.7	△ 32.9	△ 50.0
サービス業	△ 9.4	△ 45.2	△ 19.4	△ 23.3	△ 20.0	3.3	△ 30.0
建設業	7.4	17.9	△ 3.6	21.4	△ 3.6	△ 25.0	△ 10.7
不動産業	△ 33.3	△ 10.0	△ 30.0	△ 50.0	△ 50.0	0.0	△ 60.0

- 舞鶴地区の今期の業況判断D.I.は、前期比9.0ポイント低下の△28.4となりました。
- 業種別では、小売業、建設業が悪化し、なかでも小売業は同32.9ポイント低下の△46.7となりました。

■ 福知山・綾部地区の業況判断D.I.の推移（業種別）

調査時期	R5.12	R6.3	6	9	12	前期比	来期予想
福知山・綾部地区	△ 20.4	△ 23.6	△ 24.8	△ 20.4	△ 19.5	0.9	△ 26.0
製造業	△ 17.1	△ 41.9	△ 34.9	△ 34.9	△ 11.4	23.5	△ 31.8
卸売業	△ 25.0	△ 33.3	△ 29.2	△ 24.0	△ 36.0	△ 12.0	△ 48.0
小売業	△ 38.9	△ 41.5	△ 28.3	△ 32.1	△ 39.6	△ 7.5	△ 39.2
サービス業	△ 12.9	0.0	△ 21.2	△ 9.1	0.0	9.1	△ 6.1
建設業	△ 15.2	△ 6.5	△ 19.2	△ 8.5	△ 13.0	△ 4.5	△ 10.9
不動産業	30.0	22.2	10.0	20.0	0.0	△ 20.0	△ 11.1

- 福知山・綾部地区の今期の業況判断D.I.は、前期比0.9ポイント上昇の△19.5となりました。
- 業種別では、製造業、サービス業が改善し、なかでも製造業は同23.5ポイント上昇の△11.4となりました。

※ 分析方法：各質問項目について、「増加（良い）」－「減少（悪い）」の構成比の差。

業況判断D.I.（Diffusion Index）に基づく分析。

※ ほくとしんきん中小企業景気動向概況の内容は著作権法により保護されていますので、引用・転載・複製等を無断で行うことはご遠慮ください。

※ 小数点第二位以下四捨五入のため、内訳と合計が一致しない場合があります。